



令和4年度文化資源活用推進事業

「運慶 鎌倉幕府と三浦一族」開催記念  
横須賀美術館

# 能「七騎落」

演目・出演

能 狂言 「朝比奈」  
「七騎落」

野村萬齋  
観世喜正

※観世喜正は、この演目には出演していません。

2022年8月13日(土)

18時開場  
18時半開演—20時半終演



会場:横須賀美術館地下1F 所蔵品展ギャラリー特設舞台 全席指定 6,500円(税込、事前申込制)

主催:横須賀美術館 制作協力:(公財)横須賀芸術文化財団

横須賀美術館公式 YouTubeチャンネル 8月13日(土)18時半配信開始



## 展覧会情報

開館15周年記念 800年遠忌記念特別展

# 運慶

## 鎌倉幕府と三浦一族

2022.7.6 wed ▶ 9.4 sun 休館日 8月1日(月)

重要文化財、運慶《毘沙門天立像》(部分) 1189年、浄楽寺蔵  
Standing Vishamontien (veteravana), by Unkei, 1189; National Important Cultural Property, Jōrakūji Temple



開館15周年記念 800年遠忌記念特別展

「運慶 鎌倉幕府と三浦一族」開催記念

# 横須賀美術館 能「七騎落」

鎌倉幕府の初代侍所別当・和田義盛の発願による浄楽寺諸像をはじめ、横須賀市域を拠点とする氏族・三浦一族の造仏への関与など、幕府と密接な関係であった運慶。今回の記念特別展の開催に際し、運慶ゆかりの三浦一族が登場する能、狂言を上演いたします。出演は、よこすか芸術劇場で長年行われている「よこすか能」のプロデューサーである能楽師・観世流シテ方の観世喜正、そして舞台、映画・テレビなど幅広く活躍中の狂言師の野村萬齋。特別展とともに本公演でその時代・歴史の一端に触れてみてはいかがでしょうか。



## 観世喜正(かんぜ・よしまさ)

観世流シテ方。1970年、三世・観世喜之の長男として東京に生まれる。2歳半にて初舞台。「のうのう能」「喜正の会」を主宰し、能楽「神遊」、「能の旅人」同人として多くの公演を手掛ける。東京神楽坂の矢来能楽堂（登録有形文化財）を中心に、全国各地での公演に多数出演するほか、普及活動や講演も多く行う。また謡曲のCD化、能公演のDVD作成など能楽教材のソフト化にも積極的に取り組んでいる。



## 野村萬齋(のむら・まんさい)

1966年生まれ。3歳で初舞台。東京藝術大学音楽学部卒。「狂言ござる乃座」主宰。国内外多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献するほか、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台作品の演出、NHK『にほんごであそぼ』の出演など幅広く活躍。狂言の認知度向上に大きく貢献。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞等、受賞多数。

## 狂言「朝比奈」

【朝比奈】野村萬齋 【間廬】野村裕基

【笛】一噌隆之 【小鼓】久田舜一郎

【大鼓】亀井広忠 【太鼓】梶谷英樹

【地謡】高野和憲、中村修一、内藤連、飯田豪

【後見】深田博治

仏教が大流行し、人間がこぞって仏に帰依し、極楽へ往ってしまうため、地獄は飢饉となった。困り果てた地獄の王・間廬は自ら六道の辻へ出向き、亡者を引き込もうとする。そこに通り掛かったのが、一人の武者。間廬は早速、地獄に追い落とそうとするが、手強く、歯が立たない。その武者こそ、朝比奈三郎(和田義秀/義盛の息子)で、間廬は突き飛ばされ、手柄話を聞かされた挙句、極楽への道案内までさせられてしまう。

## 能「七騎落」

【土肥実平】観世喜正 【源頼朝】鈴木啓吾 【田代信綱】坂真太郎

【新開次郎】金子仁智翔 【土屋三郎】桑田眞志 【土佐坊正尊】中森健之介

【土肥遠平】観世和歌 【岡崎義実】佐久間二郎 【和田義盛】野口能弘

【船頭】野村太一郎

【笛】一噌隆之 【小鼓】久田舜一郎 【大鼓】亀井広忠

【地謡】弘田裕一、駒瀬直也、中森眞太、遠藤和久、

奥川恒治、遠藤喜久、永島亮、小島英明

【後見】観世喜之、中所属夫

石橋山の合戦に惨敗した頼朝一行は海岸から船で逃げようとする。人数を数えると八人。祖父為義・父義朝の先例を思った頼朝は不吉と一人降りるように命じる。この極限状況で親子争った末、自ら降りようとする土肥実平に、子どもの遠平は身代わりを申し出る。必死の戦場に愛児を残す父の心中。やがて追いつく和田義盛の船には、奇跡的に助けられた遠平が…。感涙にむせんだ実平は喜びの舞を舞い、やがて頼朝は天下平定する。

### ◆舞台・客席について

舞台は、横須賀美術館 地下1F所蔵品展ギャラリーの特設舞台となります。客席は、特設舞台前に椅子を設置します(全席指定)。

### ◆料金

- 6,500円/枚(全席指定/能、企画展、谷内六郎館鑑賞料金込み)
- ・記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。
- ・許可のない録音・撮影は一切禁止です。
- ・携帯電話は電源からお切りください。
- ・演能やほかのお客さまの迷惑となる行為はご遠慮願います。

### ◆お申し込み方法

①e-kanagawaまたはハガキに必要事項をご記入の上、受付期間中にお申込みください。

※お申し込み多数の場合は抽選にて当選者を決定します(先着順ではありません)。

※座席番号はすべて抽選で決定します(指定はいただけません)。

※車いすでの鑑賞を希望される場合は、お申込みの際にその旨記載ください。

<受付期間> 2022年7月1日(金)～ 7月15日(金) ※必着

#### <申込先>

○ e-kanagawa



こちらから→

○ ハガキ 〒239-0813 横須賀市鴨居4-1

横須賀美術館「能チケット申込係」宛

<下記を必ずご記入ください>

①希望枚数(お1人様2枚まで) ②申込者さま氏名 ③住所 ④電話番号

<お申込み結果について>

受付終了後、メールまたはハガキ(お申込みの方法)で結果をお知らせします(7月21日(木)発信・発送)。

当選された方は、右記のうちいずれかの方法でチケットの引換を行ってください。

### <チケットの引換方法について>

引換および代金のお支払いは、「横須賀芸術劇場」にて承ります。(7月29日まで)

なお、引換方法により、別途手数料がかかる場合がありますのでご注意ください。

#### ①「窓口引換」を希望される方

・横須賀芸術劇場 1Fサービスセンター

(10:00～19:00/横須賀市本町3-27 京急汐入駅前)にて

・お支払い方法・・・現金、クレジットカード、PayPay、LINE Pay

#### ②「宅急便(佐川急便)での配送」を希望される方

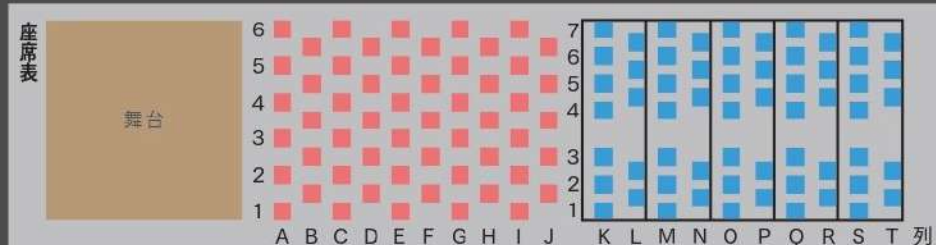
・横須賀芸術劇場 電話予約センター 046-823-9999 ※別途送料600円

(10:00～17:00)にて

・お支払い方法・・・クレジットカードのみ

※チケット引換業務委託先(公益財団法人横須賀芸術文化財団・横須賀芸術劇場)にお申込者さまの個人情報(お申込者さま氏名、住所、電話番号)を提供いたします。あらかじめご了承ください。

※チケットお申込後の枚数変更はできません。



### ●問合先

〒239-0813

横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館

TEL: 046-845-1211

FAX: 046-845-1216

横須賀美術館  
YOKOSUKA MUSEUM OF ART